

言の葉の力

6月19日、少年の主張可児市大会「わたしの主張2021」が文化創造センター・アールで行われました。今回は無観客での開催となりましたが、市内中学校の代表者12人が日ごろ感じていることや考えていることなど、それぞれの熱い思いを伝えました。

最優秀賞の木塚心粋さん(帝京大学可児中3年)は「どんな言葉にも力がある。誰かを明るくさせる、元気にさせる言の葉を」と言葉の使い方の大切さを古今和歌集の一節や自身のSNSでの体験などを交えながら訴えました。

また、当日は可児市青少年育成功労者・善行少年表彰も行われ、2団体と6人が表彰されました。詳細は市HPに掲載していますので、ご覧ください。



全国にはばたけ可児っ子

6月30日、全国大会出場激励会が市役所で行われました。7月22日から行われる「全農杯2021年 全日本卓球選手権大会」に出場する井戸柑那さん(旭小2年)は「県大会で初めて優勝できてうれしい。全国大会はベスト8を目指して頑張りたい」と意気込みを話してくれました。

新型コロナの対策と支援



6月8日と16日に、外国籍市民が登録する派遣事業者や働く事業所、県、市、市商工会議所で意見交換を行い、感染拡大防止における連携の強化を図りました。



6月29日、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社から清涼飲料の贈呈を受けました。寄贈いただいた清涼飲料50ケース(1,200本)はワクチン接種会場の市内医療機関などに配布しました。